

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

洲本市立洲本第三小学校【指定校】

## 【取組内容】「個別最適な学び」と「協働的な学び」をより実現するために

各教科において学習する際、KeynoteやGoogleスライドを活用し、学習シートを作成した。写真を添付したり、キーワードや重要事項、友だちとの交流の中で深まった意見を書いたりできるシートを作成した（図1）。

日付○月○日（○）

名前【~~~~~】

クラスの課題「~~~~~」

自分の問い「~~~~~」

★調べてわかったこと【事実】

写真や資料を貼り付けてもOK

ページ数やサイトなどがあれば残す

. ~~~~~

★調べてわかった考え【自分・友だち】

. ~~~~

★振り返り【①方法②内容を+・-・αで】

① 学習方法でうまくいった部分は~~。

② 課題や問いに対してうまくいった部分は~~。

図1：各自に配布している学習シート

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

洲本市立洲本第三小学校【指定校】

## 【取組内容】「個別最適な学び」と「協働的な学び」をより実現するために

児童は、予め教師が配布したワークシートに直接書き込んでいたが、他者参照する中で、自分なりにレイアウトを変えたり、文字の大きさや色を工夫してまとめたりできるようになってきた（図2）。

他者参照できることは、学習する上で協働的な学びを促進した一方で、友だちの意見を取り入れる際に誤って削除してしまうトラブルも何度か起こった。事前に指導を入れたり、その都度指導を入れたりしていくことが重要であると感じた。

① 徳川家康は、どのように全国の支配を進めたのか？

日付 11月6日(水) 名前【 】

クラスの課題「①徳川家康は、どのように全国の支配を進めたのか？」

自分の問い「いつ、何をして全国の支配を進めたのかと資料を見て調べる。」

調べたかったこと【事実】

- 関ヶ原の戦い
- 7歳で人質に
- 18歳で愛知のTOPに！
- 東軍 徳川家康 約7万人
- 西軍 石田三成 約8万人
- 伊達政宗「自分に味方すれば領地を与える」150歳以上
- この戦いに勝った意気込みが伝わる
- 裏切った家康の味方になった
- 徳川VS石田
- 旗の色、もうで敵と味方を判断する。
- 勢力〇〇軍
- 江戸時代
- 260年長く続いた

単元で調べてみたいこと  
(調べたら字を青にする。)

- 江戸幕府は、どのような政治をおこなったのか。
- 江戸時代に入ってから暮らしはどう変わったのか。

振り返り【①方法②内容を+・-・αで】

- 学習方法でうまくいった部分は〜。
- 課題や問いに対してうまくいった部分は〜。

① 問いづくり

日付 12月4日(水) 名前【 】

クラスの課題「資料をもとに、単元を通して解決したい問いを作る。」

自分の目標「資料を見て！と？を5こ以上見つける。そのために、！と？を見つけたら資料に書き込む。」

優先順位

なぜ西洋の文化を積極的に取り入れたんだろう？

→資料集p81 政治の方針が変わった。西洋の国々に追いつくため

なぜ女子も学校に行けるようになったんだろう？

→西洋は女子も学校に行けるようになっていたからだと思う。

私が単元を通して解決したい問いは、なぜ西洋の文化を取り入れたのかです。予想は、政治を進める人が外国との関わりを大事にする人によって鎖国がなくなり、発展している西洋と貿易をしたからだだと思います。解決するために、明治時代に政治を進めていった人に注目して行きたいです。

振り返り【①方法②内容を+・-・αで】

- 学習方法でうまくいった部分は〜。
- 課題や問いに対してうまくいった部分は〜。

図2：図1に学習したことを整理したり、レイアウトを各自変えたりして、オリジナルシートにしたもの